



## 台風14号の爪痕

台風14号が通り過ぎ、各地で被害の報告がされています。保護者・地域の皆様の被害の状況はいかがだったでしょうか？この度の被害に際しまして、被災された方々に、心からお見舞い申し上げます。また、一日も早い復興をお祈り致します。

さて、学校の方ですが、17日に市の方から「18日午前7時から避難所開設」という一報が入り、18日朝早くから体育館で準備を行いました。学校からは管理職、市の方からは担当職員が対応し、約12人の地域住民の方々が避難されました。台風が去った19日午前7時過ぎには、避難された方々も全員帰宅されましたが、暴風警報が発令中でしたので、午後3時過ぎに避難所閉鎖となりました。そして、19日中には、通学路のチェックや、学校の施設点検を行いました。学校は、一輪車が2台飛ばされ、木々の枝葉が飛び散るくらいの被害で済み、安堵した次第です。

さて、本日20日（火）ですが、朝早くから職員が出勤し、箒や桶を手に、子供たちの通学路や道路などの落ち葉掃きや小枝等の撤去を行いました。また、登校してきた子供たちも校庭の枝の撤去を手伝ってくれて、「帯西イエロー」の心を發揮していました。そして朝の時間で学校が元通りになり、すっきりしました。

落ち葉を掃いているときに、「校長先生のご自宅は、大丈夫でしたか？」と声を掛けてくれた登校中の6年生の子供もいて、その「帯西グリーン」の心遣いに温かい気持ちになりました。

非常変災のときこそ、私たちは、互いに声を掛け合い、強く繋がり合いながら、それには負けない絆をつくらなくてはなりません。学校・保護者・地域みんなで力を合わせ、今後も不測の事態に備えなければならないと思いました。

